

大井川流域の木材を活用し環境に配慮した庁舎

1) 施設名(用途)	島田市役所 新庁舎(庁舎・事務所等施設)
2) 所在地	静岡県島田市中心1番の1
3) 事業実施主体	島田市(行政経営部庁舎建設課)
4) 設計者	株式会社石本建築事務所
5) 施工者	建築工事:木内・大河原・アーク東海JV 電気設備:シズデン・高橋電気工業・暁電工JV 空調設備:菱和設備・特種東海フォレスト・名取サービスJV 衛生設備:エクノス・森下商事JV
6) 施工期間	令和3年7月 ~ 令和5年8月
7) 施設概要	鉄筋コンクリート造 4階建て(基礎免震構造)
8) 規模(延床面積)	11,263.79㎡
9) 主な使用樹種	スギ、ヒノキ(大井川流域産材)※木材使用量 117㎡
10) 施設の特徴等	島田市役所新庁舎は、高い耐震性能を有し、大規模災害発生後も業務継続が可能な防災拠点として、令和5年10月に開庁しました。新庁舎は、年間を通じて卓越して吹く西風を効率的に取り入れる自然通風システムや豊富な地下水の熱を利用した空調システムを導入するなど大井川が育む豊かな自然を最大限に活用して、省エネ・省CO ₂ 化を図っています。 また、市民が訪れる共用部の天井や議場の天井・壁・家具、受水槽などに大井川流域産の木材を積極的に利用することで、再生可能な地域資源の活用を推進し、森林の保全や地域経済の活性化に繋げる取り組みを行っています。

【施設の画像】①(上段左)施設全景、②(上段右)待合ロビー、③(下段左)議場、
④(下段右)木製受水槽

